

国際寺山修司学会第 16 回春季大会

International Society of Shuji Terayama (ISST)

日時	平成 25 年 5 月 25 日 (土曜日)) 午前 10 時～午後 6 時
場所	愛知学院大学楠元学舎 4 号館 2 階 【交通】名古屋市営地下鉄東山線、本山下車、北へ徒歩 10 分
参加費	学生・一般 1 千円 (資料代)

第 1 部 午前 10 時 00 分～10 時 10 分

開会式 挨拶 清水義和 (愛知学院大学教授)

第 2 部 午前 10 時 20 分～11 時 00 分

国際寺山修司学会特別イベント

馬場駿吉 (名古屋市立大学名誉教授・名古屋ボストン

美術館館長)

「寺山修司と 60 年から 70 年代のニューヨーク前衛芸術

ーション・ケージ、アンディ・ウォーホル、マルセル・デュシャン
ー」

第3部 午後 11 時 10 分～12 時 30 分

研究 発表

映画『草迷宮』をユング深層心理学とマクルーハンの
メディア論で解釈する

森岡稔（名古屋石田学園星城高等学校教諭）

昭和 30 年代の〈短歌総合誌〉をめぐる同時代状況—

〈寺山修司〉発表の場を巡る問題—

小菅麻起子（寺山修司研究家）

「寺山修司作、松本雄吉・天野天街協同脚色『レミング—世界の涯まで連れてって』とアインシュタインの相対性理論」

清水義和（愛知学院大学教授）

第4部 午後 1 時～3 時 35 分

映画

「KAN - 寺山修司を愛した男」ロジー ワルッヒ

(映画監督・スイス)

第5部 午後3時50分～5時

寺山修司没後30年を考える—ポエム・ドラマ・シネマ・

教育・思想・哲学の現在—

パネラー：馬場駿吉（名古屋市立大学名誉教授）

小菅麻起子（寺山修司研究家）

森岡稔（名古屋石田学園星城高等学校教諭）

司会：清水義和（愛知学院大学教授）

第6部 午後5時00分～6時00分 総会

『寺山修司研究』第7号刊行編集委員会報告

国際寺山修司学会設立記念事業『寺山修司事典』

『寺山修司全集』刊行委員会報告

『国際寺山修司学会』（ISST）年報・論文集刊行企画について

第7部 午後6時30分～8時30分 懇親会 会費3千円

(場所) : asian food bar 『PARAGON』

(2012 年秋季大会懇親会と同じ場所)

(アジアンフードバー パラゴン)

〒464-0824 名古屋市千種区稻舟通 1-5-3

TEL : 052-761-2165

ぐるなびホームページ : <http://r.gnavi.co.jp/n179700/>

日本学術協力財団加盟 英語年鑑登録

国際寺山修司学会本部 : 愛知学院大学教養部清水義和研究室

住所:日進市岩崎町阿良池 12 ; 電話 0561-73-1111 ;

ファックス 0561-73-1860

メールアドレス yshimizu@hm6.aitai.ne.jp

yosikazu@dpc.aichi-gakuin.ac.jp

◎ 国際寺山修司学会ホームページ

<http://www.agu.ac.jp/~yosikazu/terayama>

学会と懇親会の出欠をお知らせください。 (5 月 20 日までにお願いします。)